



又トス週報

断崖 相撲部の新設?

○去る六月九日のドミンゴ、バストス連合青年団主催でパウリス相撲大会が野球場の一角で行われた。おそろく相撲興行のあったのは三十数年來のことであろう。今のバストス青年たちは相撲など見たことも、とったこともなかったであろうが、前記の相撲を見て非常に興味をもったに遠くない。

スポーツの試合は、野球、テニス、蹴球、バスケットボール、ホッケーのように九人・七人・四人などのように人数の多いものもあるが、柔道・剣道・レスリング、ボクシング、相撲など二人で力量を争うのが多く、その肉相撲ほど豪快で短時間に勝負のつくスポーツも珍らしいのではあるまいか。相撲も四十八手うらおもてと、手かずも多く、むずかしく云えは切りもなすが、直径四米の円陣の土俵内で、仕切り、(手を土につけて相手とにうみ合い、行司の采配によって立ち上る)。四つに組むなり、突き出すなりして相手を土俵の外へ出すか、円内で倒すかすれば、それで勝負あったというわけである。

もちろん手を土につけても膝を折っても、尻もちをついても負けになるが、大抵い素人が見てもわかりやすく、勿論物どちらが勝ったかすぐ判り、柔道や西洋すもうのように組んず、ほつれつするころとが判らないから、見て判りやすく面白いのがミソである。

○大たぶさに頭髪を結い上げ、まわしをしっかと結び、ミツ(房)を前面につけて裸でぶつかり合う相撲というのは、世界ひろしといえども日本だけのものだろう。二人が力くらべをするスポーツはよその国にもあるが、裸で四ツに組み、押しあい投げあい、土表に這わたり、つき出したたりする日本の相撲は蓋し日本の専売である。

東京大相撲が昨年北京に渡って日中友好記念興行をやって支那人をびくくりさせたが、今年から来年エジプトへも出かける話もあるが、アラブ人はさぞかし魂を踏ることだろう。五十人も、六十人もの大集団だから費用もかかるし、ちよつとの思いつきではできろことではない。

第1418号
昭和四十九年
六月二十四日
月曜日発行
Diretor
Koiti Mori
Redator
Shion Oda
Bua. Pres.
Vargas, 186
C. Post. 112
Fone: 40
EASTOS
C. P.
Annual
Cr. #
40.00
Adiant.

UAKA

BRILHANTINA VEGETAL

すけうしい髪 植物性
わか。ホマード
美しいお肌が生れるひみつ
○唇は乳液ウニベルサル。
バナシング。
○夜はコールド。 説明入



ガン予防特効薬



WAKAMOTO

MÁ DIGESTÃO INAPÊTENCA
ENZIMAS+COMPLEXO E MINERAIS

食欲不振
消化不良
百倍強力

わ か も と

○相撲が興行として成り立つようになったのは徳川時代からだが、相撲の起源は、もつと古いものらしい。何でも野見の宿禰と当麻の賦速が垂仁天皇の時代、はじめて相撲をとってケハヤ宿禰に腰を折られたという話があるが、その頃の相撲は乱暴なスポーツで撲つたり蹴つたり、まろでルツタリブレのようなものであったにちがいない。一千年以上も昔から伝わって来た力くらべであるが、今のように入場料をとってやったものではない。いわゆる草相撲で、田舎の青年が盆か正月の休みに寄り合って試合をやり、腕をみかいたものであろう。

入場料はとらぬ代り金持ちが米何表とか、さらし何反とか賞品を寄附し、勝者に贈り、これを花といっただらしい。

○バストスに久しく相撲が行われなかつたのは、いわゆる世話人がいなかたかからであるが、大変金がかかるので世話好きでないかと思われろ。第一賞品に金がかかると、選手はアルモツサヤカフエーを出さねばならぬ。十人や二十人なら高は知れてるが、百人近くも集ると、存外費用がかかる。

用がかかる。どうしても密附を仰がねば
 行われ。亡くな。た榎本孝氏はブラジ
 ル相撲協会のバストス支部長で、大の相
 撲好きだが、入植十周年記念の相撲大会
 の時、世話人をわざらうむの三十人程自
 家へ招待したことがある。自家がホテル
 であるため材料だけですんだものの、自
 腹を切つて、親分ともなればどうしても
 どういうことになる。

○まあ、どんな催しをしても金のかかる
 のはやむを得ないが、相撲の如く金を食
 う興行も少い。そこで金をかけないよう
 にするにはどうしたらよいか、それは一
 言にして尽る。相撲という古い観念をふ
 りすてて、近代スポーツとして再発足さ
 せなくてはだめだ。陸上競技など、賞品
 がなければ出場しないといふような、選手は
 ないはずでなければならぬ。日本の学生
 相撲にも賞品はない。

○以上、甚だ前口上が長くて申訳ないが
 、バストスに相撲倶楽部など出来てもよ
 いと思うが、皆さんどうお考えであろう
 か。愚見としては、あくまでも学生相撲
 式で、バストスで成立するとなれば、連
 合青年団がその組織を利用すれば一番早
 道であろう。

バストス各支部對抗試合という、スポ
 ツの一部の門部として相撲部を新設す
 ればよいのである。各支部に陸上選手を
 擁しているように、体格のよい、力のあ
 る青年の五六人を集めることは至難では
 ないと思うが、匹が小さくて青年団の結
 成もままならぬところは、幼少年の選手
 だけでも揃えられると思う。

○それと相撲は四十八手衣更知つてい
 る。越したことはないが、知らなくても相
 手を投げ倒すか、土俵の外に押し出せば
 よい。だから、素人にもできる技である
 し、まねごとくらくら心得があれば
 上手である。是非青年団長の発奮をのぞ
 む次第である。

○青年相撲、幼年相撲でスポーツの立前
 をとれば、一団体五人、内等将を最後に
 トーナメントをやれば相当の番組が出来
 るだろう。

蘭会員にお知らせ

来る三十日(日)朝八時出発、アンス
 へ蘭見学に行くことになりました。

オニブスが出ますから会員は、
 二十八日(金)までに左記へ申込
 み下さい。

蘭見学申込み先さ

宮崎・佐々木 まで

蘭会員は無料です

弁当持参のこと

集合場所 コードヒアリオ

○又はアンス蘭展に出品する方は27日
 (木)までに宮崎までお届け下さい。

愛蘭会

は、まねない方がよいと思う
 ○連青の御奮発をわがうものである。
 (相撲狂)

「夜逃げ」

ツパン市の日系邦人で、Yとかいうコ
 ンプラドルが七人から三十万コントの
 借金を借り倒して夜逃げをしたという話
 である。今のことである。七人の友人は、六
 人までが日系で、一人だけが白人らしい。
 人は乗用車二台、ビルア二台も持っていて
 が、車はもちろん、家屋も、ひそかに
 売却し、目立たぬように家具はどのま
 まとし、現金数万コントと、身のまわり
 品だけ持って、ビルアで逃走したという
 夜逃げではない、長期のバシマと云い
 抜けも出来るわけで、頭のいい奴である
 う。

割(わり)などとは、めもよいと思
 うが、是非というなれば、主将同志を組合
 せて大関、関脇、小結、前頭などを組み
 立て、よい。但し、賞品は一割減し、タツサ
 位は出してよいと思ふ。本場の太相撲

生駒先生第二便

富田 八郎

サウステアの皆様へ

早い早い五月十五日の御返事がもう来て驚いています。予定を早めて御迷惑をか付申訳ありません。私も来年度予定していただくのですが、多洋枝が今年でもいいと申しますので、じゃ鬼に笑われろ前にこちらで鬼を笑ってやろうと急に今年行くつもりになったのです。時々、ゆっくりしろの御言葉大変嬉しく存じます。もう世間を捨てたつもり。十月五日は年一回の義理が死りましたね。十月五日は年一回の満拓会（満州拓植公社旧同僚の集り）でしてね。私なんが出なくていいと思っただけです。私が出ないと気が付く上らぬから十月十五日迄に帰って来てくれと申します。アアと返事をしなから一応まあ次のような日程で伺いたいと思っ

ます。今度古い人に会うのが目的です。戦後派は相手にしません。バリの直行便で八月十八日（日）東京発午後七時、これはブラジルの日曜日（本当かいな？）二〇、三五コンゴニアについてくれろそうです。もうも早やすぎで半信半疑です。途中で日付変更があります。第一週 八、一八、二四はサンパウロかと思っています。第二週 カ、ホ、フ、リ、オ（南沢吾郎の両親が老い過ぎたので代って私共が孫を抱いてやりたい）

第三週 九、一、七、イ、ア、ス、見、物、と出来ればパラグワイ、イグアス地区の吉崎千秋夫妻の牧場に行きたい。第四週 九、七、頃、九、十五、ア、マ、ツ、ジ、ド、フ、ブルテンテからバストスに廻り、グループに在る旧友の照井次郎君（照井君はマツシヤード時代の先生仲間）で、息子は鶴のカンベツ師です。を訪ね

バウル、の富田翁の墓詣りなど。連れて行く末、子の正隆が生じ、か役人だものですから私用休暇は、一か月以上をうです。九月十六日（日）発のバリグで帰日させねばなりません。あと二、三日だけです。第五週は正隆を帰してから一七、二一

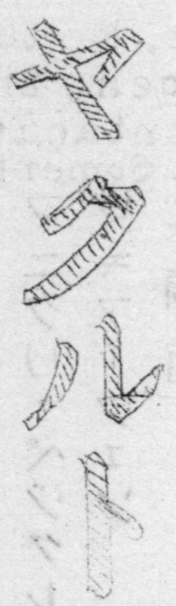
日の間にグワタバラ秘地を見ろ。これは満拓の旧同僚近藤安雄夫妻が全拓連の代表でやっていらので、この前の時見てくれと頼まれたのに断わってしまいました。が一度は想に行つてやりたい。ついでに王

歩きますか。第六週以後十月二日迄はサンパウロにいてシケリヤアアアに行つたり、秋村や竹林の家に行つてみたり、西住未二人、荒井未亡人、秀台未亡人など訪ねてやり、中川君の御両親や荒井先生の墓詣りをしたり、未だお元氣な白岩夫妻も訪ねてあげたいし、盲人になつてい

る山六郎氏も慰めたい。まだ机上案ですが、大体こんな予定を考へています。いざれ多りましてもから御指示をいただいて変更もあり得ますし、満拓会をすっばかすかも知れないし、私がブラジルに埋りたくなくなるかも知らんし、示だ切符は買っています。今がらならこの八月十八日頃の便は予約出来そうです。（東京から週三回日本に飛んでいきます）

YAKULT

特殊技術による
乳酸菌ヤクルト
おいしい保健飲料
健康と長寿の秘密



市内 土曜日と
配給いたします
左記へ御手込み下さい
デイスデンプロ街

丸山和子

電話 一六八番
郵函 二十七番

なれるでしよう。この前の時は片つんば
でも来た覚えも、今度金つんばは一人
困ったもの。多津枝にこの二カ月の間に
ブラジル語を復習してせめて相手の言う
ことだけでも聞き判けて通訳してくれと
云っていろのぞき判ね。相手の云うこと
が判れば私は返事はするのですけれど、
君達はおもにもイグアスにも行かれたし
、お願ひするのが氣の毒ですがおし出来
ましたらブラジリア↓リオ↓カ↓ボ↓リ
オの時、御一緒願ひしませんでしょうか
？。イグアスの場合にはパラグワイ国内
一寸入りますから移住事業団は頼みます
か。吉崎君にイグアスまで迎えに来て
もろうか。又、イグアスにフオールに就
后青年で小倉秀俊がスーパをやっていて
昨年アフリカにきて、何故来てくれな
ったか？と文句を云ってしまいましたから、
今度は小倉にも寄ってやり宿の世話やら
パラグワイ入りの車の世話をさせようか
とも思っています。

折角四月の集りで皆さんと来ると約束
したのでどうも一方的に破り申訳ありま
せんが思い立てば直ぐやっておかぬと後
悔してもおれぬので我儘申し申訳あり
りませぬね。サウーテ会の方達には何卒
悪からずおとりなしの程お願いします。
ブルデ、マツシマ、ト、ト、ト、ト、ト、
でしようね。ソコバナ線の汽車にでも
久振りに乗ってみて、盛合君に案内願
かしら。昔ブルテンテには駅前にお店
夫君の日出旅館や片岡老の片岡旅館をよ
く利用したものだ。だがマツシマ、ド、
の私の他民地の連中の三、四は盛合君の
近くにいるらしい。中略

日本も自民党の庶民愚視の政治で、
の値段はより放し、参議院選が済めば、
（七月七日）物価の値上りは野放しにな
るでしよう。阿呆らしくてもう皆さんに
日本を覗にいらい。山一家も昨年中に末娘
も云えませぬ。山中一家も昨年中に末娘
の直代、未亡人、次男坊のすすむと三人
が日本に来てくれましたが、まあ、未だ
余りひどくない時に来てくれて幸いとし
た。イジロ口も現在農務長官つれて来て
いろらしい。彼これでもう四度目の来日
でしよう。来月早々電話かけて来て、月
末に農務長官を先にブラジルに帰してか
う行きますなんて云っていましたが、来
るのかどうか？彼、日本の物価高にあき
れて逃げ帰って了うかも知れない。阿々
兼丸日本だが自分の国だから仕方ない。
バリグの支店が値上りせぬ内に早く往復
切符お買ひ下さい（一年有効）なんて言
っていたと正治が笑ってましたよ。
住友も今ならドルが278円ですなん
て、まあ彼等も商賈ですから抜目かレ

Julia Cabelereira
JULIA YOKO BANDO

Permanente, corte, Penteados, Manicuri
Pedicure, Maquiagem, Limpeza de pele -
P/breve; - implantação de cílios.

Atendimento; - Somente com Hora marcado.

開業致しました。入植
祭が近づきましたから
髪の手入れなさいま
せ。
ペルマネンテ・コルテ
ペンチアード・
マニクリ・ペジクレ・
マキアージュ
美顔術
つけまつげ（もうすぐ出来
ます）
前以って時間をお打ち合
せ下されば便利です
デイスデノペンプロ街 五六〇
坂東洋好
坂東商店のとなり

ザロニョリア・カベレイラ

早々御返事をいただきましたので取敢
ず大層の予定をお目にかかり御了解いた
くことに致します。皆さんにお気毒です
かう、バスト入でももう大かかりの集り
はしないです。もうその頃は仕事か
始まっているのでしようから。サンパウロも
八月末まで下さるだけいい。
着替は持ち歩くのは大儀だし、五十
日間位は着替切り産で週したいです。
お目にかかれる日を楽しみにしていま
す。確定の日時は八月の改めで又お便り
致します。御幸せを祈ります。
五月三十日
生 駒 正 位

珈琲苗

珈琲苗（ムンドノイボ種）が出来
ました。多少に拘らずお譲り
致します。御利用下さい

ランシマリアサイダ
樋 浦 瀧 翁

京子は自分の肉身の父の熱が下ったといふのに、げんなりと元気がよくて、魚一切だけで、すぐ茶漬けにしていて、信利は安心して、どこかで一杯やっていると、のだらう。もつとも家にいる三人の間でも話は弾まなかつた。

食後、敏が自分の胃を撫でまわしながら彼の祖父の寝ている方を顧みて言った。「そうかな、お爺ちゃん生き返ったのか」京子は黙っていた。昭子も黙っていた。敏は立ち上ると、さつと階段を上って行ってしまった。彼はどうも叔母である京子が苦手らしくかつた。

「モシモシ、モシモシ」

瞬く声がした。昭子がざよつとして茂造を見ると、彼が目を開けている。「お爺ちゃん、気がついたのよ。よかつたわね。熱がさがつて。何かあげましようか、シュースあげましようか。お粥つくつてあげましようねえ」

茂造は昭子の顔を覗いてかすかに笑つた。鼻から下は入歯で無表情だつた。昭子が眼もとに可愛い皺がよつた。昭子が台所に立つと、また、「モシモシ、モシモシ」と茂造が呼ぶ。「オシッコですか、お爺ちゃん」

茂造はまたにこつと笑つた。まくつて見ると、濡れていた。昭子が慌てておむつを取替えるのを見ていた京子は、やがて賑やかに笑い出した。

「馬鹿馬鹿しいわねえ、僕がモシモシなのよ。もうお父さんが死んだといつても今度は来かわよ。モシモシだなんて、馬鹿みたい」

昭子は黙っていたが、心の中ではこのとき堅い決意を固めていた。今までは茂造の存在が迷惑で迷惑でたまらなかつたけれど、よし今日からは茂造を生かせるだけ生かしてやろう。誰をもない、それは私がやることだ。日中は止んでいた雨、また降り始めていた。昭子はこの夜の雨音を、しっかりと心の中に聴き入れていた。

十六

四日間の高熱が続いた後、茂造の回復は決して若者のように早くはなかつた。動作は前よりはずつと緩慢になつた。病み呆けた感じがいつまでも抜けなかつた。めつきりと寝せ、言葉数が一層少くなつた。あまり歩かない、この分では徘徊の心配はなくなつた。空腹を訴えて泣くこともなし、もつとも食べればいつまでも食べている。髪の毛が一本残さずまっ白になつた。髪の毛

立つ変化だつた。茂造の熱が下つた翌日、静子の容態が急変して亡くなつた。昭子は友人の病床を慰養うからあつた。昭子は友人の病床を慰養うことの出來なかつたのを残念に思つたが、光子に言わせると、

「会わぬ方がよかつたかも知れないわよ。あの静子が寝せて背と皮だけになつてしまつていたんだもの。想像つかないでしょ。しかも自分が死ぬことなんか知らなくて、痒じやなかつただけ運がよかつたなんて、べらべら喋るんだもの。私頭がかつとなくなつていてね。昭子のお婆さんが死にかかつてるのよ。あなたのところが話ばかりしていらつたわ。ところで、あなたの方はその後どうなの。奇蹟的に生き返つたのよ。心臓が人並より丈夫なんですよ。平熱になつて、昨日からお粥食べてるわ」

茂造の老化見ている光子は、電話の向うで息を呑み、しばらく挨拶に困つていた。

「そうなの。静子は死んだのに、立花さんのお父さんは助かつたわけね。死なれるって、やまばり嫌なものでから、あなただよかつたんじやない。これから大変は大変だらうけども、ええ、私もそう思つてるの。なんだから、やつと吐が坐つたつて感じね」

VENDE-SE SITO

売り渡し

バストス日本荘
面積ニアルケール

- 黒松21年生3000本
- 黒松3年生—5000本
- 柿10生——600本
- 其の他日本の観賞樹
- 棕櫚・蘇鉄・多数あり
- ツツジ等々

詳細は面談の上
アルト区西忠良

「私たちが行く手も多謝ね。ガン年齢に入っているんだし、運よく癌にならなくとも老化は防ぎようがないのだし。本当よ、光子さん。私は世界中の人間が、これかろうとするのかって思ってるからお爺ちゃんをしっぴかり見届かせようって気になっただのよ」

「あれども、昭子が自分と改造についてはあれがうが正念場だと言えらるのではないかと思っただけの根拠はあ、た、病み抜けた茂造が、若しく老化の夜を過しているのには気がついたのである。彼はよく笑った。うになった。口は聞けず声も出さず、影許だけは微笑するのだが、こんな表情は昭子の知る限りの茂造にはないものであつた。彼はいつも気難しく波面を作つていて、不平不満の圍りになつて生きてきた。昭子が、彼が幸福で満足していたときも知らずと京子は言つていたが、昭子も知らずか。それが急性肺炎の後遺症か、なのかどうか、それはそれは可哀い笑顔をさせるようになった。どういつときに笑うのかといえ、昭子が彼の求めているものを言い当てるたときであり、食争を与えたときであり、彼が睨み招かれたときであり、そしてあるときは一人で坐つていて突如として微笑する。一畝が生れたばかりの頃、こんな具合によく笑つたわ。夢を見ているのかと思つたものだけど、まだ目の見えないうきころ、お医者さまが無心の笑顔というのがこれでずっと教えて下さつたの。子供で、天使だと思つた。お爺ちゃんに、生きたお爺ちゃんに、お爺ちゃんが、と昭子が言うると、信利も敏も向感だつたらしく、父と子はこんな話を交わしてゐた。人間は人間を超越すると言つたのは難かつたかな。パスカルだろ。ほう、敏は知つていたか。そのお爺ちゃんのようなことを言つてるのかな。違ふもつたけれど、さうかもつた。確信は越えちやつたね。お爺ちゃん神になつた茂造は天衣無縫で、便所なり、という汚れた所に行かなくなつた。わ、排池は時と所を迷はない。おむつは常時当てておかなければならぬ。お婆ち問谷家の主婦は梅雨のあける頃、お婆ちちゃんのおむつ乾かすのに悲鳴をあげ、遂に孫子のところの乾燥機を借りにくるよ。うになつた。来れば乾燥機が回転を止めるまで腰を据えて話をして行く。

御 礼 封

伊勢島一美様
聖母婦人会

金一封
御礼
福田春子様
聖母婦人会
厚く御礼申上げます
ホルソさんのミサの節御高附下さいました

インザカウチ売度し

ルア、ピネラール、オゾリオ
面積二一アルケール
御希望者は左記へお知らせ下さい
赤い庭徳亮

「大変だと思つけど、雪気洗濯機のおかげで知つてますよ。こぼれおのようには洗わななきゃならぬ。おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。食卓の時間を定めておけば、大使の出る頃は紙おむつは下加つておいて、さうすれば後始末が楽です。うん、うん。おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。女の人には始末が楽でしょうね。男は大変です。おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。さうでしおぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。門谷の主婦は大きな声でよく笑う。昭子は助めようとして、おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。同僚の愚痴を聞いて、おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。自分ばかりの苦勞でないことが分つて、自分心がつれる。おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。ある日、木原夫人が顔を出して仲間に加わり、おぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。以下次号へおぼろけのせいでしょ。うん、うん。たう、本當に。著者 有吉徳和子

ソ連収容所列島の正体 6

いつか真相を知らせるときが

われわれには自由に対する愛が全く欠け、
認罪も欠けていた。その上、現実の情勢への
わが国民は一九一七年に（ロシア革命
に際して）激情を抑制から解き放った。
だが、そのあと急いで服従してしまった
のだ。しかも喜んで。

私自身、叫び声を上げるチャンスは何で
度もあったのだ。
逮捕後十一日、三人のヌメルソウへ
防諜機関員）が前線から私をモスクワの
白ロシア駅まで連行した。連中は私より
むしろ戦利品の詰った四つのトランクの
方に懸念していた。（長い道中、彼らは
私を頼りにさえしていた）
三人ともモスクワの町を知らなかった。
そこでこの私が監獄行きの前道を決める
ハメになり、連中が一歩も行ったこと
ないルビヤンカへ、私自身がご案内す
ることになった。その私も実のところ、道
一つ隔てた外務省（当時）の建物をとり
違えてしまった。

モスクワへ連行されるまでに、私は陸
軍司令部の防諜監獄に一日、前戦司令部
の防諜監獄に三日拘禁された。その間
に獄房仲間から取調べ官がどんな風
に脅かしたり、なぐったりするかの教育を
私は受けていた。逮捕されたらそれ
で、十年食らうのは確実だといことも
教わった。

なのに私はどうして黙っていたのだろ
う。私がまだシマバにいた最後の瞬間に
あざむかれて何も知らないでいる群衆
に向って事の真相を知らせようとせし
められたのだらう。
たれでも、自分は正しい、犠牲になる
必要はない。と、十ぐらいの理由を並
べ立てるのは簡単だ。

ある者は、自分に限っては、と希望を
つないでいるから、叫び声をあげたりし
て、そのチャンスをつぶすには忍びない
のだ。
この私が黙っていたのはもう一つわ
けがある。白ロシア駅で地下獄の工スカ
レータに詰めかけてくるこのモスクワ
子たちは私の目には、あまり数が少な
すぎた。少なすぎた。ここで叫んだとし
ても、二百人か、或いはその二倍こそ
この人しか聞きつけまい。これは二億人の
同胞。どうなるのか。漠然として不確
定だ。だが、私の心の中には、いつの日
か二億人に向って声をあげるときが来る
だらうとの思いがあった。

シロも隠せなかつた最初の監獄体験

私はいとも簡単に捕ってしまつた。時
く沈んでいたヨーロッパの四五年度の二月
、そのある日、バルチック海沿岸の
連中がドイツ軍を包囲しているの
連中がドイツ軍を包囲しているの
く判らない所だった。そこで私は、
親しんだ砲兵中隊から引き離され、
終末三月前の戦場から、引き離されたの
である。

旅団長から司令部に呼ばれた私は、
ストルをさし出すようにいわれ、河の
念もさしはさまずにピストルを渡した。
の時突然それまで部屋の一隅に隠
した面持ちで不測の姿勢で立、こ
が罪科校たちの間から、二人の防諜
が罪科校を出た。つかつかと部屋を
四本の手で同時に、私の軍帽と星
と肩章、将校ヘルト、地図入れの
皮カバンをばさとり、芝居が
かつた調子で叫んだ。
「貴官は逮捕された。
頭の先から足の先までカ
とたり、
突き刺すような痛みが走
った。また何で？」と聞き返すのが精
一杯だ。

大至急求む

養蚕の歩合作者 募集
養鶏に従事する家族

字童通学の便あり
条件面談の上

サウテ 海野

御 礼

金 一封

故、伊勢島義忠様の香典返レとして頂戴致しました
有難く厚く御礼申上げます
バストス連台仏教同人会

伊勢島一美様

御 礼

金 一封

御尊父伊勢島義忠様の香典返レとして志の御寄付
下さいました。誠にありがとうございました。
バストス山口県人会

伊勢島一美様

「こういう問いには普通は、答へはない
ものだが、実に驚くべきことには返事が
もつたのだ。そんなしきたりはないわ
れの問にはないのだから、これは、思
出すだけのことはある。防謀機関員が、
私の体のすみずみまでまきぐつて、地
入れと、一しよに、政治についてこの考
を書き記していた私のノートを取り上
げた。ちよつとドイツ軍の砲撃で窓が
防謀部員は私を出口の方へ押し出さ
した。そのとき私を呼ぶ声をこの身は
さきり聞いた。どうこの私にだ、速
捕された。どう威圧的な言葉によつて
生じたこの無言の間隙、つまり、疫病、
隔離のための惑えはならない線を超え
て、思いもかけぬ魔法のような旅団長
言葉が響いてきた。」

逮捕された瞬間から人民の敵に

「くると振り向いて、連中の手を振り
払い、私は旅団長の方へ大また近づい
た。私は旅団長はあまりよくは知らな
かった。彼は私とわけがなくて話をす
立場にはなかつたからだ。私の見た彼
は、いつも、命令、指揮、怒りの顔だ
った。が、このときはかりは考え深さ
に思えた。こんな汚い仕事にいやいや
さ込まれたという恥ずかしさにとらわ
れていたのだらうか。一生をあわれ
のうちに過ごして来たが、突然それを
り越えたいという衝動に駆られたのだ
らうか。十日前、重砲十二門からなる
砲兵隊が包囲されて、後のネズミとな
た際、私は指揮下の偵察隊をほとんど
傷でその包囲から脱出させた。ところが
今彼は判の押しである一片の紙を前に
て、その私と縁を切らなければならな
いのだ。」

「若は、第一ウクライナ方面軍に友人
がいるね。旅団長は重苦しくたずねた
「いけません。許されておりました。」
「防謀機関員の大尉と少佐が叫んだ。し
かしそれだけで私にわかつた。学校時代
の友人と文通していたのが理由で逮捕
されたのであり、どういふ方面から危
せまっていたのかもわかつた。
旅団長がハール、ゲオルギエビツチ、
トラフキンはそれだけいってやめても
か、たの前のところがやめなかつた。自
う良心の前にわが身を清らして、身を
したいというふうには、私を前に立ち
へそれまで彼は私を前にして立つたこ
はなかつたのに、越えてはならぬ一
線を越えて私に握手の手を差し伸べた。
へ自由の身であった時の私には一度も
差し出したことにはなかつたのだ。そ

法律のことなら、何でもお気軽に
御相談下さい
シンジケート顧問弁護士
民法、刑法、労働法、
会計事務一切
デスパシアンテス
保険へ生命保険、自動車保険
農家保険、その他の保険
外国人登録、帰化手続
身分証明、その他
プレテンテウアルガス街一八八番
法律会計事務所
Dr. 石川雅宏
Dr. 小林平行
O.P. 一〇三番
FONE 一〇五番
一八〇番

「お幸せを祈るよ。大尉、
私はもはや大尉ではなく、あはかれた
人民の敵だった。ソ連では逮捕された
瞬間からだれもが完全にあはかれた敵に
なると、つまり旅団長は、敵の幸を祈ったので
あろうか。窓ガラスがまた鳴った。ド
ソ連の砲撃が約二百発で地面を裂いた。
その音で私はこう思った。こういうこと
は、銃後では思わらず、死に面した戦場
こそ起きるものだ、と。
その夜、防謀機関員たちは自分たちの
いる場所がどこなのか、地図を探して
たが、結局わからずじまいで投げしま
った。へ本当のところ連中は地図の見方
をまったく知らないのである。丁重に
地図を私に渡し、軍司令部の防謀部
の道順を運転手に教えてやってくれ、と
いうのだ。た。
そこで私は、連中を連れて軍司令部
監獄へ乗り込んだわけだ。そのお礼の
もりだろ、私に普通の監獄ではなく
懲罰房にぶちこまれることになった。
懲罰房の奥行きは人間の背丈ほどで、幅
は三人がやっと横になれるくらい。四人
はせますぎると横になれるくらい。四人
で放り込まれた私がその四人目だった。

おわび

七月二十一日、聖市文協会館に於この
全伯児童お話大会出場推薦者名を
先週号に発表致しましたが
パラファン・遠藤光子さん
の名を脱落しておりました。おわび申
上げます。 製版者

拝啓日本人様 (一)

タイ人より

この文は、タイ国人から見た日本人
の姿であるが、多少不自然もある
ので、参考までに掲載することにし
た。
◎ 国民性
▽ イエス、ノーをはっきりいわないで、
後から文句をいう。一度OKしたう、必
ず実行してほしい。
▽ いつも用事、用事って叱れそうにする。
▽ ゴルフに行つてまで、「早く、早く」
という。タイ人はゴルフを楽しんでいる
のである。
▽ プールでみんなが楽しんでるのに、

自分だけが早く泳ぐ。
▽ 海へ行くと、すぐに泳ぎたがる。
▽ 立ち小便をする。
▽ 日本人は前ばかり見ずに、横も後ろも
見て行動して欲しい。
▽ 先のことはわからないのに、先のこと
ばかりいう。
▽ 日本人同士会うと、ペコペコおじぞし
あう。
▽ 日本人は一人だと何もできない。
▽ 自分の国の首相の悪口をいわれている
のに、怒らない。
▽ 助けを求めていると、恩にきせる。
▽ はじめは親切だが、すぐ親切でなく片
つてしまふ。
▽ 大切なき笑って、小さなことに怒る。
▽ ものに限度があることを知らない。
▽ いつも深刻そうな顔をしている。
▽ 日本がアジアの中心だと思つている。
▽ フラン(欧米人)にペコペコする。
▽ タイはアジアの一国なのに、すやアメ
リカやヨーロッパと比較したがる。
▽ 早く日本に帰りたいがる。
◎ タイ人への態度
▽ 日本の古い歌や、軍歌、愛な歌を教え
たがる。
▽ マウラーが多いと自慢する。
▽ 柔道ができる、空手ができるといつて
自慢する。

HARRY ECKARDT CHINCHILA DO BRASIL

チンチラ(兎耳)の飼育が話題によっています



新らしい産業として独逸からはるばると
ブラジルに渡つてまいりました。

1 チンチラは生後六ヶ月で四百Gの大きさに
なり、雄は毛皮用になります。雌は繁殖用と
して残します。

2 チンチラは雌雄六匹を一組として、交配用として雄一匹配す
檻はアラミンコ、四〇四〇の大きさで、糞は掃除のため
底部にオカクズを敷いてやり、引出式にして三日、四日毎
に取り替えてやります。

3 チンチラは少しも臭気がありません。砂風呂が好きなので
、番に大理石の粉を入れたものを入れてやると、その中で
喜んで転がります。これは身体の湿気をとり、毛皮の光沢
を出すためです。

4 チンチラは昼ねむり、夜活動します。
食物は草食ですが、特別な混合飼料を餌箱に入れて与えま
す。少量の水も、別の容器で与えます。
愛情をもって飼育してやると下さい。とても可愛いです。
どの位の収入があるか、代理人におたずねください。
近い内に実物が到着いたします。

お問合せは代理ルア・オスワルド クルース 四三五番地

代理人 竹内 まで

電話一三二番・一七〇番・二七六番

Mercantil Takeut Ltda.
R. Oswaldo Cruz, 435-Fone; 122, 170 e 276-Bastos - E.S.P.

トキ発声装置完備によるセリフの明瞭さと音響効果のすばらし

六月二十三日(日)九時半 二十四日(月)八時
東映 義通します 緋牡丹博徒 藤純子 待田京介 若山富三郎
天竺色 菅原文太 松方弘樹 片岡千恵蔵

六月二十五日(火)二十六日(水)両夜とも八時
東映 微役三兄弟 菅原文太 若山富三郎
然色 待田京介 高倉健 外家華配役
三兄弟の兄弟かたのにもうひとり凄じ奴が加わったノ

六月二十八日(金)八時 二十九日(土)九時半
東映 現代(ご)血桜三兄弟 菅原文太 松尾和子
然色 伊吹五郎 河津清三郎
小池朝雄

六月三十日(日)九時半 七月一日(月)八時
東映 不良番長やらずぶたがり 梅宮辰夫 由里教
天 渡瀬恒彦 山城新伍
一の瀬しち 菅原文太
オートバイで女特リノシリリス最新11弾は、ドラマ軍団の大暴走ノ

Quiso de Cine Baistos

七月五日(金)八時 六日(土)九時半
東宝 混血児リカひとりゆくすらいの旅 青木リカ 八木昌子
然色 峰岸隆之介 藤木孝
殿山泰司 浜かおる
刺青マントをひるがえしノ、悪と正義に命を賭けた炎の女のキックが唸るノ

▽若いくせに年長のタイ人に礼儀をつくさな

▽人前でも平気で女にさわりたがり、話かけてくる。またシロジロと見る。

▽「恋人がある」というと、とたんになんか嫌になる。タイ人の恋人はタイ人である。

▽山田長政のことをききたがる。

▽「すぐ日本へ行こう」という。しかし実行はしない。

▽「子供があるので働いている」といえば、やたらに同情する。

▽何かあると、タイは仏教国だからという。仏教と関係ないこともたくさんある。

▽日本、同志の悪口をタイ人にいう。

▽会社、名前や、自分の名前でもウソをいう。

▽おつりをまちがえろと気遣いみたいにする。

▽チップをくれすぎると、ありがたいが、気持ちのわるいときもある。

▽チップを置かない。タイ人の使用人にとっては重要なサラリーの一部である。

▽何でも本物か、ニヒ物か聞きたがる。

▽「お前など、日本の習慣をおしつける。」

▽「ビザの文句をいう。こゝは外国である。」

▽「すぐ首のタイ人はよかつた」という。

▽タイ人と友だちになろうとしない。

▽すぐ何か教えたがる。

▽すぐに名刺をくれるがサツパリ判らぬ。また肩書の種類が多すぎる。

▽名前や住所を、ホリスみたいにし、詳しく聞きたがる。

▽「タンブン」仏教行事の際の喜捨、寄金としない。

▽タイ人だからダメ、中国人だから優れているという。

▽日本航空のスキューワードレスは、日本人親切だと外国人にいう。

▽富士山が一番きれい、桜も一番きれいで、着物が一番きれい、だという。

▽「やたらに「ロイ」(顔の前で両手を合わせるタイ式のあいさつ)をやる。それから正しくやってもらいたむ。日本式のおじぎの方がいいと思う。

▽メナム川の水は汚ないという。サラソとしていうのに。

▽タイ人は本を読まないという。日本人は読まずでいいか。

▽タイ人はなまけものだという。日本人が働きすぎると思う。

▽親が金持ちだと、子供も金持ちだと思

▽「親は親、子は子である。」

▽兄弟が多いと本当の親かと訊く。